

その3 出会い系サイトから子供を守る

県警 生活安全総務課長

(前ページより)

インターネットカフェ等の事業者などの、フィルタリングの取組については、現在把握しておりません。

井手たくの問い

東京都青少年・治安対策本部が東京都内に所在する家電量販店、携帯電話機器販売専門店、まんが喫茶・インターネットカフェを対象として、フィルタリングに関する実態調査を行っております。

(調査結果について) 総じて言うと、関係事業者の取組みはまだまだであります。東京都青少年の健全な育成に関する条例には、事業者の責務としてフィルタリングのサービスを開発、告知、勧奨、提供に努めること、また保護者にもフィルタリングを利用させることなどの努力規定を盛り込んでおります。(東京都において、関係事業者の取組みはまだまだですが) 出会い系(右上へ続く)

サイトを通じて青少年が犯罪に巻き込まれている現状を打開するために、ここで明確に制御すべきだろうと思います。

是非とも神奈川県もこうした東京都を参考に取り組みしてみたいかがでしょうか。

県警 生活安全総務課長

今、委員ご指摘のことにつきましても、これから勉強させていただきます。



出会い系サイトに関係した事件の検挙件数の推移 (県警提供資料より)

	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年
児童買春・児童ポルノ法違反(件)	18	74	52	58	93	151
青少年保護育成条例違反	19	20	33	36	84	75
児童福祉法違反	1	0	1	2	5	7
重要犯罪(殺人・強盗・強姦等)	1	0	5	7	2	2
粗暴犯(暴行・傷害・脅迫・恐喝)	1	1	3	2	4	2
出会い系サイト規制法違反			2	2	0	0
その他	8	3	7	8	17	11
合計	48	98	103	115	205	248

出会い系サイトに関係した犯罪の被害者数の推移 (県警提供資料より)

	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年
被害者数(人)	49	98	98	117	188	170
うち女性	46(94%)	96(98%)	97(99%)	111(95%)	182(97%)	167(98%)
児童	41(84%)	94(96%)	90(92%)	107(91%)	174(93%)	157(92%)
うち女性	41(100%)	94(100%)	90(100%)	107(100%)	174(100%)	157(100%)
18歳以上	8(16%)	4(4%)	8(8%)	10(9%)	14(7%)	13(8%)
うち女性	5(63%)	2(50%)	7(88%)	4(40%)	8(57%)	10(77%)